

2017年5月26日
株式会社インプレスR&D
<http://nextpublishing.jp/>

ドンキが地方で受ける理由はこの商品戦略にあり！
大前研一と考える
「マツキヨ」「ドンキ」事例で見る小売業の差別化戦略
BBT-RTOCS 書籍シリーズ第30弾として発行

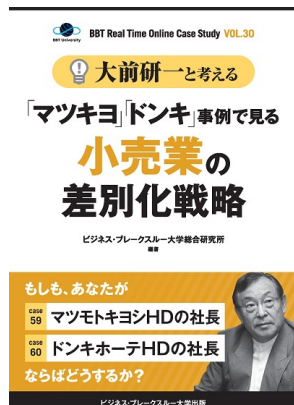
インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D と、オンデマンド出版 good. book を運営する株式会社masterpeace は、新刊『BBT リアルタイム・オンライン・ケーススタディ』（監修：大前研一）の第30弾を発行いたしました。

大前研一がケーススタディを通じて、リアルな経営判断を実践してみせる本シリーズ。

今号収録のケースでは、国内ドラッグストアの最大手「マツモトキヨシホールディングス」と、総合ディスカウントストアとして圧倒的な売上高と店舗数を持つ「ドンキホーテホールディングス」を取り上げます。「企業の経営状況はどうか？どこに着目し、戦略はどう立案するか？」と、経営の実践的視点をケーススタディを通じて学ぶことができます。

『大前研一と考える“「マツキヨ」「ドンキ」事例で見る小売業の差別化戦略”』

<http://nextpublishing.jp/isbn/9784907554941>



監修: 大前研一

編著: ビジネス・ブレイクスルー大学総合研究所

小売希望価格: 電子書籍版 600円(税別) / 印刷書籍版 780円(税別)

電子書籍版フォーマット: EPUB3 / Kindle Format8

印刷書籍版仕様: B5判 / モノクロ / 本文 54ページ

ISBN: 978-4-907554-94-1

発行会社: masterpeace

<<発行主旨・内容紹介>>

「正解のない今の課題」をケースとして、自分自身が「経営者、リーダーであったらどうするか」を考察する——BBT 大学の実践型経営トレーニングの書籍化第30弾！

●本シリーズでは、経営コンサルタント大前研一氏が学長として率いるビジネス・ブレイクスルー大学提供のケーススタディプログラムを書籍化。毎号、大前氏およびBBT大学総合研究所によるケーススタディ解説を2本収録します。

●BBT大学では、毎週、学内プログラム「Real Time Online Case Study (リアルタイム・オンライン・ケーススタディ=略称RTOCS®)」という名でケーススタディを提供しています。その内容は、国内外の企業/政府を題材に、まだ答えの出していない「今起きている課題」をケースとして設定するもの。ケースは「もしあなたが〇〇という会社の社長の立場だったらどうするか？」という問いかけの形をとっています。学内では、学生間で1週間のディスカッションを経た上で、学長である大前氏が1つの課題解決案を提示しています。

●多くの起業家を送り出すBBT大学の代表的なプログラムを体験できる本シリーズは、実践型経営トレーニングとして、学生・社会人の立場によらず、経営を志すすべての人にお勧めできます。

※「RTOCS」は、株式会社ビジネス・ブレイクスルーの商標または登録商標です。

「今、それぞれが直面する課題とは何か？ 課題に対して何をすべきか？」。情報の整理・課題設定、提案の策定。経営の実践を核とするBBT大学だから提供できるケーススタディをお届けします。

(本書は、次世代出版メソッド「NextPublishing」を使用し、出版されています。)

<<目次>>

| CaseStudy1 |

あなたがマツモトキヨシホールディングスの社長ならば、

業界首位からの転落が予測される今、

いかに新たな成長戦略を描くか？

| CaseStudy2 |

あなたがドンキホーテホールディングスの社長ならば、

どのような成長戦略を図るか？

<<編著者紹介:ビジネス・ブレイクスルー大学総合研究所>>

ビジネス・ブレイクスルー大学総合研究所(BBT 大学総研)は、ビジネス・ブレイクスルー大学の研究機関として、刻々と変化する経営環境のその時々「ベストソリューション」を導き出すべく、企業経営者やビジネスリーダーにとって重要な経営課題、国内外の経済社会動向などにフォーカスした調査・分析・研究を行っています。その研究結果はビジネス・ブレイクスルー提供の各種プログラムの主要コンテンツとして用いられ、提言・立案などにも活用されています。

<<監修者紹介:大前 研一>>

株式会社ビジネス・ブレイクスルー代表取締役社長/ビジネス・ブレイクスルー大学学長

1943年福岡県生まれ。早稲田大学理工学部卒業後、東京工業大学大学院原子核工学科で修士号、マサチューセッツ工科大学(MIT)大学院原子力工学科で博士号を取得。日立製作所原子力開発部技師を経て、1972年に経営コンサルティング会社マッキンゼー・アンド・カンパニー・インク入社後、本社ディレクター、日本支社長、常務会メンバー、アジア太平洋地区会長を歴任し、1994年に退社。以後も世界の大企業、国家レベルのアドバイザーとして活躍するかたわら、グローバルな視点と大胆な発想による活発な提言を続けている。現在、株式会社ビジネス・ブレイクスルー代表取締役社長及びビジネス・ブレイクスルー大学大学院学長(2005年4月に本邦初の遠隔教育法によるMBAプログラムとして開講)。2010年4月にはビジネス・ブレイクスルー大学が開校、学長に就任。日本の将来を担う人材の育成に力を注いでいる。

<販売ストア>

電子書籍:

Amazon Kindle ストア、楽天 kobo イーブックストア、Apple iBookstore、紀伊國屋書店 Kinoppy、
Google Play Store、honto 電子書籍ストア、Sony Reader Store、BookLive!、BOOK☆WALKER

印刷書籍:

Amazon.co.jp、三省堂書店オンデマンド、honto ネットストア、楽天ブックス

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※お取り扱いを希望される書店ご担当者様は、「楽天ブックス 書店客注サービス」をご利用いただくことで、1冊単位で仕入れることができるようになりました。

楽天株式会社 「楽天ブックス」書籍チーム

TEL:050-5817-2517 / 電子メール: bmd-cnt@mail.rakuten.com

【株式会社インプレス R&D】 <http://nextpublishing.jp/>

株式会社インプレスR&D(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井芹昌信)は、デジタルファーストの次世代型電子出版プラットフォーム「NextPublishing」を運営する企業です。また自らも、NextPublishing を使った「インターネット白書」の出版など IT 関連メディア事業を展開しています。

※NextPublishing は、インプレス R&D が開発した電子出版プラットフォーム(またはメソッド)の名称です。電子書籍と印刷書籍の同時制作、プリント・オンデマンド(POD)による品切れ解消などの伝統的出版の課題を解決しています。これにより、伝統的出版では経済的に困難な多品種少部数の出版を可能にし、優秀な個人や組織が持つ多様な知の流通を目指しています。

【株式会社 masterpeace】 <http://g10book.jp/>

株式会社 masterpeace(本社:東京都港区、代表取締役社長:磯部純一)は、オンデマンド出版ソリューション: good.book(グーテンブック)の運営およびサービス提供。デジタルメディアの企画、制作、販売を事業ドメインとし、デジタルマーケティングを活用したクロスメディア事業を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証1部9479)を
持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105

TEL 03-6837-4820

電子メール: np-info@impress.co.jp

株式会社 masterpeace

〒107-0062 東京都港区南青山 4-15-5

TEL 03-5770-5869

電子メール: contact@masterpeace.co.jp

担当:窪田、磯部